

平成21年度「専修学校を活用した就業能力向上支援事業」成果報告書

コース名	女性対象コース		
事業名	子育て等により就業を中断した保育士の再就職支援のためのカリキュラム開発・検証		
法人名	学校法人 沖縄中央学園		
学校名	専門学校 沖縄中央学園		
代表者	理事長 新垣 紀子	担当者 連絡先	新垣 安仁 098-933-9201
1. 事業の目的			
<p>保育業界においては、女性が多い職場ということもあり、結婚、出産、介護等の理由により、就業を中断し、家庭に入る保育士が多い現状がある。しかし、その後、育児等が一段落しても、保育業界に再就職はせず、一般企業やパート・アルバイトで再就職してしまうケースが多く、学んだ知識・技術が保育の現場で活かされない。その原因の一つに、保育の現場が知識や技術重視でブランクの穴埋めが厳しい点が挙げられる。この原因を改善するために、本校の専門分野のノウハウを活かし、保育士の再就職支援のカリキュラムを開発し提供する。それ以外にも、厚生労働省の制度の一つである在宅により保育する「保育ママ」制度があるが、沖縄県では活用事例がない。この制度を研究し、女性保育士に情報提供及び研修を行い、実施化の促進に繋げる。それと同時に、保育士等の資格を持たない女性やシルバー人材に、育児等の経験を踏まえた保育補助者の育成も行う。この2つの側面により、女性の再チャレンジ支援と保育業界の人手不足解消を解決する。</p>			
2. 事業の実施に関する項目			
①カリキュラムの概要（目的・科目数・内容・期間）			
<p>●再就職支援講座 第1回2009年11月9日～11月20日（10日間、1日5時間） 第2回2010年1月18日～1月29日（10日間、1日5時間） 保育士への現場復帰を目的とした授業を実施した。</p>			
②受講者の募集方法（手法・期間・効果）			
<p>●再就職支援講座 求人施設と保育士養成施設にチラシの配布・設置、また卒業生への声かけをお願いした。</p>			
③受講者の状況			
<p>●再就職支援講座 第1回受講生：7名 第2回受講生：10名</p>			

④受講者の意識調査等
⑤受講後の状況（修了者数・就職率）
<p>●再就職支援講座 第1回、受講生7名中、保育園に就職6名、幼稚園に就職1名。 第2回、受講生10名中、保育園に就職6名、幼稚園に就職2名、一般企業に就職2名。</p>
3. 事業の評価に関する項目
①当初目的の達成状況
<p>再就職支援講座では、毎回講師及び担当者との綿密な打合せを行い、それと同時にキャリアコンサルタントからのキャリアカウンセリングの結果を中心に、受講生一人一人に細かく対応できるように実践的かつ即効性のある講座を実施した。また、第1回、第2回共に、受講生全員が再就職でき、実施後のアンケートの結果から見ても、満足のいく内容だったと思う。</p>
②事業の成果及び改善点
<p>本事業では、「保育ママ」制度を研究し、待機児童解消のため、そして、新しい産業を生み出すために、「保育ママ」制度の活用事例の紹介や「保育ママ」制度の活用に向けての支援をする予定であった。しかしながら、今年度の国の政策の方向性が、この「保育ママ」制度の普及に関して、まだはっきりと決まらない等の懸念があったため、今回の普及に関しては見送るとの結論がでた。</p>
③次年度以降における課題・展開
<p>再就職支援講座は受講生が思うよりあまり集まらなかったため、今回の実績を踏まえ、次年度に関しては広範囲に、かつ、協力機関を増やして受講生を募り、実施していきたいと考えている。</p>
④成果の普及
<p>今回開発したプログラムやカリキュラムを今後は、沖縄県全部の保育士養成施設や就労支援団体を中心に紹介していきたいと考えている。</p>